

我が国のイノベーション・ナショナルシステム構築のための検討項目

平成 26 年 3 月 25 日

経済再生担当大臣

我が国から常にイノベーションが生まれ、産業競争力の強化につながるようにするため、大学・大学院と公的研究機関及びファンディング機関の改革を進めるとともに、民間企業を含めた有機的連携を強化する観点から、以下の項目について検討する。

1. 革新的技術シーズを事業化へ繋ぐ「橋渡し」機能の抜本強化

(1) 「橋渡し」機能を担う公的研究機関の改革に関する検討

応用研究から事業化への「橋渡し」を主要ミッションとして明確に位置づけ、産業界及び大学等との連携を含めたシステム全体の最適化を図る観点から改革を行う。

- ・ 技術シーズを事業化と雇用の創出に最大限結びつけるための方策（将来の産業ニーズを見据えた研究、企業からの受託研究の原則化、知的財産の広範な活用等）
- ・ 大学研究者及び大学院生の公的研究機関への受け入れや研究者の公的研究機関と大学の兼任等、公的研究機関と大学との連携強化のための方策
- ・ 公的研究機関を核とした世界的な産学官共同研究拠点の形成のための方策 等

(2) 橋渡し機能の強化に向けた「ファンディング機関」の改革に関する検討

技術シーズの迅速な事業化を促す機能の強化を図るとともに、革新的な製品開発等を担うベンチャーや中小・中堅企業への支援の強化を行うための改革を行う。

- ・ プロジェクト・マネジメントの強化の方策（プロマネの権限強化、アワード等）
- ・ ベンチャー、中小・中堅企業等の育成・活用を図るための方策
- ・ 技術シーズ事業化の際の知的財産管理のあり方 等

2. 技術シーズ創出力の強化

(1) 基礎研究を担う公的研究機関や大学の改革に関する検討

公的研究機関と大学における技術シーズ創出力を強化するための改革を行う。

- ・ 博士課程学生の受け入れ、研究者の公的研究機関と大学の兼任等、基礎研究を担う公的研究機関と大学との連携強化のための方策 等
- ・ 効果的な資金配分の在り方を含めた、技術シーズ創出力強化のための方策 等

(2) 産業基盤を支える技術力の涵養に関する検討

産業界はもとより、大学や公的研究機関が産業基盤の維持・発展に積極的に関与していくための改革を行う。

- ・ 産業の国際競争力の確保等の観点から重要な基盤技術を特定し、産業界と大学・公的研究機関が連携して必要な研究が行われるようにするための方策 等

3. イノベーションを担う人材の育成・流動化

イノベーション人材の育成とキャリアパスを形成のためシステム全体の改革を行う。

- ・ イノベーションマインドを持つ博士研究人材を育成し、産業界で広く活躍することを可能とするための方策
- ・ プロジェクト・マネージャーの育成とキャリアパス形成のための方策 等